



東京文化資源会議 第10回公開シンポジウム

# 上野ナイトパーク が日本を変える

**日時** 2019年4月3日 **水** 15:30-18:00 15:00～受付開始

**場所** 東京国立博物館 平成館大講堂 (東京都台東区 上野公園13-9)

入場無料 (定員 393 名・先着順)  
プログラム詳細や申込方法は、裏面をご覧ください。

※入口は、正門ではなく「西門」です。ご注意ください。

## ▶ プログラム内容

●趣旨説明：上野ナイトパーク構想の意義  
青柳正規 上野ナイトパーク構想会議座長  
(山梨県立美術館館長・前文化庁長官)

●基調講演：上野ってどんなところ？  
浦井正明 寛永寺長臈

●報 告：上野ナイトパーク構想の概要  
柳与志夫 東京文化資源会議事務局長

●パネルディスカッション「上野の夜から変える」



パネリスト (敬称略、50音順)  
秋元雄史 (東京藝術大学大学美術館館長・教授)  
上山信一 (慶應義塾大学教授)  
杉浦久弘 (文化庁審議官)  
二木忠男 (上野観光連盟会長)  
吉見俊哉 (東京大学教授)

## 開催の趣旨

2020年オリンピック開催年における国内外の観光客誘致にとって、上野公園及び周辺地域は東京・日本観光の玄関口・花ともいふべき場所であり、その活用計画、特にせっかくの豊富な文化資源が眠っている夜間における活用の方策をエリア全体として検討することが早急に求められています。そこで、上野スクエア構想、湯島神田社寺会堂検討会等周辺地域での文化資源活用策の検討を本格化している東京文化資源会議では、夜間における上野公園文化資源の全面的な活用策について、関係各方面へ提案を行うための上野ナイトパーク構想会議を昨年10月に発足させました。

本シンポジウムは、その検討結果を報告すると共に、今後の上野公園及びその周辺地域の在り方について、民産官学を横断して論じる場となることをめざしています。

## プログラム内容

主催者挨拶 伊藤 滋 東京文化資源会議会長

①趣旨説明：上野ナイトパーク構想の意義 (15:35-15:40)  
青柳正規 上野ナイトパーク構想会議座長  
(山梨県立美術館館長・前文化庁長官)

②基調講演：上野ってどんなところ？ (15:40-16:00)  
浦井正明 寛永寺長

③報告：上野ナイトパーク構想の概要 (16:00-16:20)  
柳与志夫 東京文化資源会議事務局長

休憩(16:20-16:30)

④パネルディスカッション「上野の夜から変える」  
(16:30-18:00)

パネリスト (敬称略、50音順)

秋元雄史 (東京藝術大学大学美術館館長・教授)  
上山信一 (慶應義塾大学教授)  
杉浦久弘 (文化庁審議官)  
二木忠男 (上野観光連盟会長)  
吉見俊哉 (東京大学教授)：司会

## 会場、アクセス

### 東京国立博物館 平成館大講堂

東京都台東区上野公園13-9

※入口は通常の正門ではなく、国際子ども図書館に面した**西門**です。  
ご注意ください

- ・JR上野駅公園口、または鶯谷駅南口下車 徒歩10分
- ・東京メトロ 銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津駅下車 徒歩15分
- ・京成電鉄 京成上野駅下車 徒歩15分
- ・台東区循環バス「東西めぐりん」で上野駅・上野公園バス停から乗車し、1つ目のバス停が東京国立博物館前(2分)

## 申込方法

下記サイトからお申し込みください  
定員に達し次第締切ります(参加無料、定員393名)

 <http://tinyurl.com/UenoNightPark>

※上記フォームが利用できない場合は、メール ([info@tcha.jp](mailto:info@tcha.jp) 宛) に「氏名・ふりがな・ご所属」をお書きの上、直接お申込みください。

### パネリスト略歴



秋元 雄史 (あきもと ゆうじ)

東京藝術大学大学美術館館長・教授、練馬区立美術館館長  
1955年東京都生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2004年より地中美術館館長、ベネッセアートサイト直島・アーティストディレクターを兼務。2007年～2017年3月まで金沢21世紀美術館館長。2013年4月～2017年3月まで秋田公立美術大学客員教授。2013年4月～2015年3月まで東京芸術大学客員教授。2015年より東京藝術大学大学美術館館長・教授。



上山 信一 (うえやま しんいち)

専門は企業、政府の経営改革、地域開発。慶應大学総合政策学部教授。1957年大阪市生まれ。京都大学(法学部)、米プリンストン大学院(公共経営学修士)。旧運輸省、マッキンゼー(共同経営者)等を経て現職。日本博物館協会評議員、国土交通政策評価会座長、日本行政学会理事、大阪府・市特別顧問、愛知県政策顧問等を兼務。2016-18年まで東京都顧問。



杉浦 久弘 (すぎうら ひさひろ)

文化庁審議官(併) 内閣官房副長官補付(併) 内閣官房内閣審議官  
1966年、静岡生まれ。東京大学(法学部)卒。1989年文部省入省後、北海道教委教育次長、文部科学広報官、スポーツ局競技スポーツ課長、(財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会事務次長、同大会準備運営局長、大臣官房文教施設企画部施設企画課長、文化庁長官官房政策課長を経て、2018年10月より現職。



二木 忠男 (ふたつぎ ただお)

1953年東京都生まれ。二木グループ創業者・故二木源治氏の息子。76年立教大学卒。卒業後、大阪の菓子屋で修業後、78年株式会社二木(二木の菓子)入社。二木ゴルフ、東洋茶館などの社員、役員を経て、現在は二木グループ代表役員。上野観光連盟会長、上野駅周辺全地区整備推進協議会会長、東京都警察官友の会・第六方面委員長。



吉見 俊哉 (よしみ しゅんや)

1957年、東京都生まれ。東京大学大学院情報学環教授。同大学副学長、大学総合教育研究センター長などを歴任。社会学、都市論、メディア論、文化研究を主な専攻としつつ、日本におけるカルチュラル・スタディーズの中心的な役割を果たす。

